

# 戸塚一中だより

新宿区立戸塚第一中学校

3205-9672

## 最後を飾るにふさわしい合唱祭



3年生の合唱はやはり最後を飾るにふさわしい合唱となりました。戸塚一中としては最後の合唱祭。生徒は皆そのことを自覚してこの合唱祭に臨んだことが各クラスの合唱紹介を通して伝わってきました。



特に3年生は練習の時、下級生を指導する姿に有終の美を飾ろうという心意気を感じられました。下級生もその思いに応えようと頑張っていました。

例年より1週間開催が早かったこともあって、練習は必ずしも十分とはいえませんでした。生徒は、良い合唱祭にしようとして一生懸命でした。

その甲斐あってか天気も良く、300名もの保護者、地域の皆さんにご来場頂き、満足してもらえる合唱祭になったかと思えます。



1年生から学年合唱、学級合唱。続いて2年生、そして3年生と歌い上げ、最後に色別に分かれて、課題曲「明日の扉をひらこう」を歌い、青組が優勝しました。甲乙つけがたい結果で審査員泣かせのものになりました。

今年は、2年田村達朗君、3年本名さおりさん、同若狭透君、同藤澤沙彩さんが優秀指揮者賞に輝きました。伴奏者賞は伴奏者全員に贈られました。



## バラエティに富んだアトラクション

第2部のアトラクションは、有志合唱、PTAハンドベル、高二太鼓、職員合唱、放送文化部演劇、吹奏楽部演奏とバラエティにとみ、楽しい会になりました。



有志合唱の「We are the world」は毎年有志によって歌われ続けてきました。今年も希望があり実現しました。昨年から演奏されているPTAハンドベル。会長の軽妙な語りとともに楽しく演奏されました。高二太鼓は今



年で5回目を数え、毎年勇壮な音色を聞かせてくれます。職員合唱には最後の合唱祭であることを惜しむ気持ちが込められていました。

演劇「かごめ」は今年できたばかりの放送文化部の初舞台。地域の井口さんに指導していただき実現できました。初めての上演でしたが、出演者は堂々と演技し、会場の皆さんから大きな拍手をいた

だきました。音響・照明には、ボランティアも加わり、生徒は満足していました。



最後は、吹奏楽部の演奏。ルパン三世他3曲を演奏し、会場の雰囲気盛り上げていました。地域の方からは「良い演奏でしたね」との声が多くきかれ、今後の活躍が楽しみです。



保護者、地域の方々に支えられ続けてきた合唱祭。最後を飾るにふさわしく会場と舞台が一つになって音楽と演劇を楽しむ会になりました。来年は、西早稲田中として文化行事も新しく出発します。



